



衣食足りて礼節を知る。

「食べれば栄養、捨てればゴミ」

5期連続で足立区の区長を務める近藤やよい氏の言葉です。近藤区長は「日本一美味しい給食を目指す」ことを公約にしておられます。

記事を読んでいくと、足立区と大阪には共通点があることに気がつきました。

足立区は、東京の23区の中でも、生活保護率や就学支援率が非常に高い傾向にありました。また、学力面では23区で長らくワーストワンでした。また、犯罪も多い傾向にありました。

都道府県別に見た場合、大阪府は生活保護率、就学援助率が高いグループに入っています。自転車による飲酒運転による免許停止処分は今年の1月～9月で2位の東京の3倍近い340人でした。

近藤区長の給食改革の結果、380t以上あった残食が180t程度にまで減少しました。また、23区の学力ワーストワンの返上にも成功したそうです。それだけでなく、体力・運動能力調査でも、ほとんどの項目で著しい伸びを記録したといえます。犯罪認知件数も減少し23区ワーストワンの返上に成功しました。

まさに「衣食足りて礼節を知る」です。

毎年6年生を対象に行う「学力・学習状況調査」に、普段の生活について質問する「質問紙」があります。その中に「毎日朝食を食べていますか」という質問項目があります。

「はい」と答えた割合は、全国が83.3%、大阪市平均が80.9%、本校は88.0%でした。全国よりも4.7ポイントも高い結果でした。

給食無償化が全国に広がっています。昨年度、給食の献立を決める会議に参加していました。栄養士などの食の専門家が、栄養面や塩分量に配慮して献立を決めています。栄養面や塩分量だけを考えて献立を決めると病院食のような味気ないものになります。子ども達が楽しく食事できるように、様々な工夫がされていました。

給食試食会が毎年行われています。ぜひ参加してください。ファストフードのような濃い味ではない、体にも心にも良い食事であることをご理解いただけたと思います。

「食」は直接的に体に影響します。食が変われば、生活の質が変わります。朝の忙しい時間にも関わらず、朝食をしっかりと取らせていただいていることに感謝いたします。

前述の質問紙の「決まった時間に寝ていますか」「決まった時間に起きていますか」という質問対しても、本校の子ども達は全国と比べて、9.8ポイント、5.2ポイント高い結果が出ています。

規則正しい生活を送ることが、将来の生活習慣病を防ぎます。また、学力や体力にも良い影響を与えます。今後とも子ども達のために、ご協力お願いいたします。

